

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【公表番号】特表2007-536910(P2007-536910A)

【公表日】平成19年12月20日(2007.12.20)

【年通号数】公開・登録公報2007-049

【出願番号】特願2006-546329(P2006-546329)

【国際特許分類】

C 12 N 15/09 (2006.01)

C 07 K 14/775 (2006.01)

A 61 K 38/00 (2006.01)

A 61 P 31/12 (2006.01)

【F I】

C 12 N 15/00 A

C 07 K 14/775 Z N A

A 61 K 37/02

A 61 P 31/12

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月30日(2007.11.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アポリポタンパク質Bの直列反復又はその短縮型を含み、前記直列反復又はその短縮型がアポリポタンパク質BのHSPGレセプター結合領域に由来することを特徴とする、ポリペプチド、その誘導体又は類似体。

【請求項2】

ポリペプチド、その誘導体又は類似体が、アポリポタンパク質B LDLレセプター結合ドメインクラスターBに由来する直列反復を含む、請求項1に記載のポリペプチド、その誘導体又は類似体。

【請求項3】

アボB₃₃₅₉₋₃₃₆₇の直列反復又はその短縮型を含む請求項1に記載のポリペプチド、その誘導体又は類似体。

【請求項4】

配列番号:1のアミノ酸配列を含む、請求項1に記載のポリペプチド、その誘導体又は類似体。

【請求項5】

第1、第2、第3、第7、第8、第9、第10、第11、第12、第16、第17又は第18番目の残基の少なくとも1つが置換されているか又は欠失している、請求項3または4に記載のポリペプチド、その誘導体又は類似体。

【請求項6】

下記式をもつ請求項1に記載のポリペプチド：

abcRKRxyza'b'c'RKRx'y'z'

式中、

a及びa'は、それぞれ独立に、アルギニン(R)若しくはリジン(K)若しくはヒスチジン

(H) のいずれかから選択することができる陽性荷電残基；ロイシン(L)；トリプトファン(W)から選択されるか、又は欠失されてあり；

b及びb'は、それぞれ独立にロイシン(L)；アルギニン(R)；リジン(K)から選択されるか、又は欠失されてあり；

c及びc'は、それぞれ独立に、スレオニン(T)；トリプトファン(W)；又はアルギニン(R)若しくはリジン(K)若しくはヒスチジン(H)から選択することができる陽性荷電残基から選択され；

x及びx'は、それぞれ独立に、グリシン(G)；トリプトファン(W)；ロイシン(L)；又はアルギニン(R)若しくはリジン(K)若しくはヒスチジン(H)から選択することができる陽性荷電残基から選択され；

y及びy'は、それぞれ独立に、ロイシン(L)；又はアルギニン(R)若しくはリジン(K)若しくはヒスチジン(H)から選択することができる陽性荷電残基から選択されるか、又は欠失されてあり；

z及びz'は、それぞれ独立に、アルギニン(R)若しくはリジン(K)若しくはヒスチジン(H)から選択することができる陽性荷電残基；又はロイシンから選択されるか、又は欠失されてある。

【請求項7】

以下のアミノ酸配列を含む請求項1又は2に記載のポリペプチド、その誘導体又は類似体：LRTRKGRKLRTRKGRK (配列番号:2)；RTRKGRKRTRKGRK (配列番号:3)；RTRKGRRTRKGR (配列番号:4)；LRKRKRLRKRL (配列番号:5)；LRKRKRLRKRLRKRL (配列番号:6)；WRWRKWRKWRWRKWRK (配列番号:7)；RRWRKWRKWRWRKWRK (配列番号:34)；KWRKWRWRKWRKWRK (配列番号:35)；LRWRKWRKWRWRKWRK (配列番号:36)；HRWRKWRKWRWRKWRKWRK (配列番号:37)；RWRKWRKWRWRKWRK (配列番号:38)；RRWRKWRKRRWRKWRK (配列番号:39)；KWRKWRKKWRKWRK (配列番号:40)；LRWRKWRKLRWRKWRK (配列番号:41)；HRWRKWRKWRKWRK (配列番号:42)；RWRKWRKWRKWRKWRK (配列番号:43)；RWRKGRKWRKWRKGRK (配列番号:44)；RTRKWRKTRKGRK (配列番号:45)；RWRKWRKWRKWRK (配列番号:46)；又はRWRKWRWRKWRKWRK (配列番号:47)。

【請求項8】

請求項1から7のいずれかに記載のポリペプチド、その誘導体又は類似体を含む医薬組成物。

【請求項9】

ウイルス感染治療のための医薬の製造のため、請求項1から7のいずれかに記載のポリペプチド、その誘導体又は類似体の使用。

【請求項10】

治療的に有効な量の請求項1から7のいずれか1項に記載のポリペプチド、その誘導体又は類似体を含む、ウイルス感染予防及び/又治療用医薬組成物。

【請求項11】

医薬として使用される、請求項1から7のいずれか1項記載のポリペプチド、その誘導体又は類似体の生物学的活性を高めることができる薬剤。

【請求項12】

請求項1から7のいずれか1項記載のポリペプチド、その誘導体又は類似体の生物学的活性を高めることができる、ウイルス感染治療用医薬の製造のための薬剤。

【請求項13】

請求項1から7のいずれか1項記載のポリペプチド、その誘導体又は類似体をコードする核酸配列。

【請求項14】

医薬として使用するための、請求項13に記載の核酸。

【請求項15】

ウイルス感染治療用医薬の製造のための、請求項13に記載の核酸。

【請求項16】

前記核酸が、配列番号:8(アポB₃₃₅₉₋₃₃₆₇)、配列番号:9(GIN16)、配列番号:10(GI N35)、配列番号:11(GIN36)、配列番号:12(GIN37)、配列番号:13(GIN38)又は配列番号:14(GIN33)として示されるヌクレオチド配列を含む、請求項13に記載の核酸。

【請求項17】

治療的に有効な量の請求項13から16のいずれか1項記載の核酸を含む、ウイルス感染予防及び/又は治療用医薬組成物。